

# 令和元年度 教職員による学校評価

11月実施 教育企画部  
回答数:50名

■ 1. よく当てはまる ■ 2. だいたい当てはまる  
■ 3. あまり当てはまらない ■ 4. 当てはまらない

質問事項		1	2	3	4	
今年度の重点目標	学習指導	1 基礎・基本の定着と、授業の質の向上(生徒の思考力・判断力・表現力を高める授業やICTを活用した授業)による学力の向上を図る。	11	35	4	0
		2 自学・自習の学習態度を養い、家庭学習習慣の確立と家庭学習内容の充実を図る。	6	31	13	0
	生徒指導	1 基本的な生活習慣の確立と、他を思いやる心、協力奉仕の精神を育む教育を推進し、共生社会に生きる生徒の資質を高める。	7	37	5	1
		2 規範意識の醸成に努め、事故や盗難等のない安全安心な学校づくりに努める。	11	35	3	1
		3 挨拶や端正な制服の着用、交通ルール遵守等、地域社会から評価される態度と整容を身に付けさせる。	8	35	6	1
		4 部活動、学校行事、生徒会活動等へ積極的に取り組ませる。	9	33	5	3
	進路指導	1 面談等を通して生徒の自己理解を深めさせ、在り方生き方教育としての「志教育」を推進する。	3	35	11	1
		2 生徒の自己実現のために、3年間を見通した系統的・組織的な進路指導の一層の推進に努めるとともに、進路に関する研修の機会の設ける。	6	31	10	3
		3 国公立大学や難関私大等に現役合格できる柔軟な頭脳と強い意志を養う。	3	27	15	4
	保健・安全・防災	1 生徒の心身の健康保持と体力増進を図る。	10	36	4	0
		2 交通安全の意識高揚(特に自転車通学マナー)を図り、事故の未然防止に努める。	7	35	7	1
		3 防災教育を通して日常の安全点検や避難訓練の充実を図り、地域社会と連携して危機的状況にも対応できる学校を目指す。	10	32	8	0
開かれた学校	1 学校HP等による本校教育活動の積極的広報に努める。	4	30	13	3	
	2 授業公開や講演会等による学校公開を積極的に行う。また、英語科行事等を活用したグローバル教育を全校で行う。	7	31	10	2	
職場環境	1 学校目標の共有、校務の円滑化・効率化により、多忙化・多忙感解消に努める。	4	18	22	6	
	2 報告・連絡・相談に基づく教職員の連携協力に努める。	4	27	14	5	
	3 校内研修の充実により教職員のキャリアアップを目指す。	6	27	17	0	
総務部	1 教育環境の整備に努め、校務運営の円滑化と活力溢れる校風の醸成を図る。	5	32	13	0	
	2 保護者・同窓会・地域など、関係団体との連携・協力関係の形成に努める。	7	36	7	0	
	3 図書館及び視聴覚室の整備・充実に努める。	7	36	7	0	
教務部	1 学習環境の整備に努める。	7	35	8	0	
	2 学習習慣の確立や学力向上に向けた取り組みを他分掌・学年と連携して行う。	5	31	11	3	
	3 教務支援システムの円滑な運用及び新高校入試の円滑な実施に努める。	11	31	7	1	
	4 教育課程や評価規程の研究・改善に努める。	8	27	12	3	
生徒指導部	1 基本的な生活習慣を身に付け、挨拶・制服の着こなしなどをとおして地域社会から評価され、社会人として通用する態度を身に付けさせる。	8	34	7	0	
	2 規範意識の醸成に努め、他を思いやる心を育む。	5	33	10	1	
	3 教科外活動(部活動・生徒会活動・学校行事等)に積極的に取り組ませ、泉高校生としての自覚と誇りを持たせる。	8	30	10	2	
進路指導部	1 個性・適性の発見を促し、将来の生き方を探求させ、目標の早期確定と学力の伸長を図るよう積極的に指導援助する。	5	27	14	2	
	2 大学入試制度等の情勢の変化に対応するため、より有効・適切な情報を収集・作成し各方面に提供する。	6	23	14	5	
	3 生徒・保護者・地域の期待に応える進路指導体制を構築する。	5	26	14	3	
	4 情報機器等の活用によるデータや資料の分析を通して、適切な進路指導を行う。	6	28	9	5	
保健厚生部	1 保健教育の充実と積極的な健康管理の実現に努める。	9	35	2	0	
	2 生活環境の整備と美化の推進を図る。	9	33	6	0	
	3 教育相談の充実を図る。	13	33	2	0	
	4 安全管理に努める。	10	37	1	0	
教育企画部	1 生徒の生きる力を育てる「総合的な学習の時間」及び「総合的な探究の時間」の企画、運営を工夫して、内容の充実に努める。	5	33	7	2	
	2 教職員のスキル向上や業務の円滑化、問題解決につながるような職員研修を企画し、開催する。	8	30	8	2	
	3 有効なフィードバックができるよう、「学校評価」、「授業評価」を企画し実施する。	10	33	5	0	
	4 グローバル教育、志教育を推進する。	6	30	12	0	
事務部	1 会計事務の適正な執行に努める。	15	33	0	0	
	2 施設設備の良好な維持管理に努める。	10	35	3	0	
	3 「チーム泉高」としての取組を踏まえ、職員室と事務室の連携強化を図る。	8	34	5	1	
英語科	1 各分掌・学年・事務と連携しながら、英語科行事を企画し、効果的に運営実施する。	10	28	10	0	
	2 「英語発進力向上事業、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」等を活用し、より充実した教科指導を行う。	9	29	9	1	
	3 英語運用力を測るための外部英語テストを活用し、より客観的な評価を行い、事後の指導に役立てる。	9	35	3	1	
第1学年	1 自ら考え行動する姿勢を身に付けさせ、心身ともに力強く自主的・主体的に適正判断と行動ができるように促す。	5	36	3	0	
	2 事故の将来を考え、適切な進路選択ができる力を養うため、情報の提供と思考する機会を確保する。	6	34	4	0	
	3 予習・復習・課題を利用した計画的な学習を心がけ、基本的学習習慣を確立させるとともに基礎力の定着を図る。	6	34	4	0	
	4 節度ある態度を培う。	7	33	4	0	
第2学年	1 中堅学年としての自覚と責任をもち、主体的かつ積極的な行動ができるようにする。	4	34	5	1	
	2 自己の特性を理解し、早期に進路目標を定めることができるようにする。	5	31	7	1	
	3 進路目標に向けて計画的に学習する姿勢を促し、基礎学力向上のための学習習慣の確立を目指す。	6	29	8	1	
	4 仲間を大切に思う気持ちを養い、他者とともに生きる力を育てる。	6	32	5	1	
第3学年	1 何事に対してもよく考え、主体的な行動を起こすことができるよう指導する。	4	30	8	2	
	2 進路達成に向け積極的に挑戦する姿勢を育成する。	4	31	6	3	
	3 自学・自習の学習態度を定着させ、確実な学力向上を目指す。	7	27	7	3	
	4 他者の特性を理解し、共生しようとする態度を醸成するとともに、挨拶などの社会人としての基本的な生活態度を確立させる。	4	32	5	3	

